

## 指導教員によるコメント

松岡綾葉さんの海外アカデミックディスカッションでは、①ビデオダンスにおける先行研究の発見と映像作品の収集、②博士論文における考察内容をより細分化し、シンポジウム等においてビデオダンスの特徴を明らかにする観点を導き出すことが主な目的であった。先行研究と映像作品に関しては、最前線で活動する映像作家、研究者と交流することを通してビデオダンス研究に適切な文献等を見つけることができた。また、シンポジウムにおいては、ビデオダンスの現状を概観し把握できたことも大きな収穫であったと思われる。実際にオランダのビデオダンスフェスティバルに赴き、ビデオダンスに関わる人々との交流が持てたことで、松岡綾葉さんの意図していた海外アカデミックディスカッションにおける計画は概ね遂行できたのではないかと考える。ここで得られた貴重な情報をもとに、ビデオダンスの特性を考察する視点である「身体性」と「社会性」を再度検証し深化させることを期待している。

**猪崎 弥生（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 教授）**